

# 防災非常通信セミナー

～災害から命を守る ICTを活用した防災・減災の取組～



入場無料

- 日時 平成30年2月14日(水) 13:30 ~16:30  
(開場:13:00)
- 場所 日比谷コンベンション大ホール (定員:200名)  
(東京都千代田区日比谷公園1-4 千代田区立日比谷図書文化館 B1)

## 【講演1】

「越水破堤のタイムラグと緊急時コミュニケーション  
～鬼怒川決壊後、緊急情報はどう変わるか～」

NHK 放送文化研究所 メディア研究部 特任研究員 福長 秀彦 氏



## 【講演2】

「非常災害時における情報通信手段の高度化について」(仮題)

総務省 総合通信基盤局 電波部重要無線室 室長 村上 聡 氏

## 【講演3】

「防災行政無線を利用した多言語化システムの開発」

株式会社日立国際電気 映像・通信事業部ソリューション本部

※お申込み方法は  
裏面をご覧ください。

■ 主催 総務省 関東総合通信局 関東地方非常通信協議会

《お問い合わせ》 ☎ 03 - 6238 - 1771 ✉ kanto-hijyokyo@soumu.go.jp

# FAX: 03-6238-1769

# E-mail: kanto-hijyokyo@soumu.go.jp

## 締切り: 2月9日(金)

# 防災非常通信セミナー参加申込書

参加を希望される方は、必要事項をご記入の上、FAX又はE-mailでお申し込みください。

団体名※			
ご連絡先	☎ (       )	✉	@
ご所属 ・ 役職名	お名前		

- ※印の箇所は、個人で参加される場合には記載不要です。
- 定員になり次第、締切りとさせていただきますので、あらかじめご了承ください。その際は、その旨ご連絡をいたします。
- 本件申込みに係る個人情報については、参加人数の把握、本セミナーに関する連絡等についてのみ使用し、個人情報保護法の規定に従って、適正に管理します。

### ●開催趣旨

近年、大規模な地震や記録的な大雨、火山の噴火等の自然災害が多発している中、被害を最小限にとどめ住民の命を守るためには、災害情報の収集・情報伝達体制の確立が重要となっています。

本セミナーは、防災・減災に関する産学官の取組や最新の研究事例を取り上げ、防災・減災についての正しい知識の習得とノウハウを学び、今後の災害対策に役立てることを目的に開催します。

### ●プログラム

13:30 開会 ～主催者あいさつ～

13:35 【講演1】

「越水破堤のタイムラグと緊急時コミュニケーション  
～鬼怒川決壊後、緊急情報はどう変わるか～」

NHK 放送文化研究所 メディア研究部 特任研究員 福長 秀彦 氏

15:05 休憩

15:15 【講演2】

「非常災害時における情報通信手段の高度化について」(仮題)

総務省 総合通信基盤局 電波部重要無線室 室長 村上 聡 氏

16:00 【講演3】

「防災行政無線を利用した多言語化システムの開発」

株式会社日立国際電気 映像・通信事業部ソリューション本部

16:30 閉会

### ●機器展示

会場内には、防災関係情報通信機器の展示コーナーを設けております。

### ●会場

日比谷コンベンション 大ホール

(千代田区日比谷公園1-4

千代田区立日比谷図書文化館 B1)



### ●アクセス

東京メトロ 丸の内線・日比谷線「霞ヶ関駅」

B2出口より徒歩約3分

都営地下鉄 三田線「内幸町駅」

A7出口より徒歩約3分

東京メトロ 千代田線「霞ヶ関駅」

C4出口より徒歩約3分

JR新橋駅 日比谷口より 徒歩約10分

●会場に駐車場はありませんので、できる限り公共交通機関をご利用ください。